国産AI「PLaMo 3.1 Prime」が拓く知財実務の未来

PFNが開発した純国産LLM「PLaMo 3.1 Prime」は、単一モデルでの推論・非推論切り替えと完全オンプレミス運用を実現。
出願前データなどの高度な機密保持と高精度な論理検証が求められる知財業務のDXを強力に推進します。

PLaMo 3.1 Primeの技術革新とアーキテクチャ

推論・非推論を統合した単一ハイブリッドモデル

GPUリソース消費を従来比で半減し、運用コストと遷延を大幅削減。



単一ハイブリッドモデル



非推論モードで出力トークン数を**90%削減**

思考過臆を省き簡潔に応答することで、大量文書の定型処理を高速化。

事実性と忠実性の強化によるハルシネーション抑制



根拠不足時に適切に「回答不可」と答える学習で、虚偽生成リスクを抑制。

知財実務における安全運用と活用メリット



完全オンプレミス稼働で守秘義務・データ主権を厳守

未公開の出願前情報や営業秘密を外部に出すことなく安全に処理。



自律型Deep Researchによる調査の自動化

多角検索と情報統合を自律的に反復し、出典付きの長文報告書を生成。



タスクに応じた推論・非推論モードの動的使い分け



一次スクリーニング　　権利主張や論理対比

一次スクリーニングは非推論、権利主張や論理対比は推論で最適化。

Gemini Notebook